

愛媛退教協タイムス

愛媛退職教職員連絡協議会

〒790-0813 松山市萱町6丁目42 コーポラスかやまち1F

TEL 089-924-4546

FAX 089-924-4403

10・2、退職教職員「四国ブロック囲碁大会」報告

会長 加幡 昭彦

2018年10月2日、高知会館で全国退職教職員生きがい支援協会主催の「四国ブロック囲碁大会」が開催されました。四国四県から19名の出場者で熱戦が展開されました。各クラスの優勝・準優勝は次の方々です。

Aクラス

優勝 柴山 良水さん（徳島）

準優勝 大塚 金重さん（高知）

Bクラス

優勝 池 洋三さん（高知）

準優勝 横山 康秀さん（徳島）

Cクラス

優勝 宮脇 宣雄さん（香川）

準優勝 森下 正一さん（香川）

今回はトーナメント方式で試合が行われましたが、敗者同士の対戦も組まれていたので3局ずつ打つことができました。1局目は上岡一級（高知）と対局しました。前半は優勢でしたが攻め込んだ石が取られたので逆転負けになりました。2局目は永吉一級（高知）と対局しました。右辺でコウを仕掛けたのが成功して6目勝ちました。3局目は浅野一級（徳島）と対戦して小差で負けました。1勝2敗の成績でしたが、たいへん気持ちよく囲碁を楽しむことができました。

会館4階の窓からは台風一過の澄み切った青空をバックにした高知城の天守閣が正面に見え、会館前の大通りにはたくさんの車や土佐電の路面電車が行き交っていました。電車に乗ると運転手は、はちきんの若い女性でした。来年の大会は愛媛で開催される予定です。1人でも多くの方が予選に参加して頂くことを期待しています。



熱戦の様子

10・8、西日本豪雨災害のお見舞金をお渡しました。

日退教本部で全国の支援金を集め、愛媛退教協には17万円の支援金が振り込まれました。2018年10月8日午後、被害のありました愛媛退教協会員、別宮達也さん（娘さん夫婦宅）、西野正行・敏子夫妻宅を、加幡昭彦会長、越智勇二副会長、高智照江事務職員が訪問し、被害状況に応じたお見舞金をお渡しました。



娘さん夫婦宅にて、加幡昭彦会長と別宮達也さん（右）

■平屋床上浸水、会員さんの首のあたりまで浸水。

(別宮達也さん 見舞金12万円)

私が、7月7日西日本豪雨で被害を受けましたところ、お見舞金をいただき恐縮しますとともに、会員（全国・愛媛）の皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。心からお礼申し上げます。これから寒くなっていますので、ご自愛くださいませ。（別宮達也さんより）

水の勢いが強い中、避難できず自宅の流し台の上で水が引くまで3時間ものあいだ水に浸って、とても寒かったとのことです。恐怖の3時間だったと思います。後日、肺炎で入院されて、今は退院しています。早く元の生活に戻れることを祈ります。（事務局 高智）



西野夫妻宅にて、加幡昭彦会長と西野正行さん（右）

■自宅兼アトリエ、アトリエが床上10cmぐらいの浸水。

(西野正行・敏子夫妻 見舞金5万円)

今日は遠いところをありがとうございました。お見舞をいただき皆さんにお礼を申し上げます。普段は穏やかで良いところ（大洲）ですので、またおいでください。（西野正行・敏子夫妻）

芸術家の西野さん宅には絵画など作品が飾っていましたが、この度の豪雨で大切な作品が、傷ついたものもあり大変残念がっていました。また、作品創りにがんばってください。（事務局 高智）

10・11、第25回五者合同学習会報告

事務局長 坂本 猪左雄

2018年10月11日、ラポール日教済で開催の第25回五者（日教組・全国退女教・日退教・教職員共済生協・教職員相互共済会）合同学習会に参加しました。

東京学芸大学の大森直樹准教授より「道徳教科化と現場の課題」について、朝日新聞記者の青木美希さんより「福島からの避難者の今」について講演がありました。

「道徳教科化と現場の課題」については、日教組は1958年8月6日道徳講習会拒否指令を出して阻止しようとした。反対した理由は教育の権力支配、修身科の復活ということであったと思う。修身科目的は、①天皇統治の恩恵。②は天皇統治の永続。③人民によって天皇をたすけることの義務を説き「自発的な愛国による従軍」に「天皇崇拜」を結びつけて「天皇崇拜の愛国心による従軍」を課せられた。新しい道徳の指導項目には「家族を敬愛し」「祖父母を敬愛し」「国を愛し」「我が国の文化と伝統を大切にし、天皇を中心とした安定した社会を言う」等、戦前の教育勅語に見られた項目があちこちに見られる。自民党は戦後、ずっと戦争ができる普通の国になることを目標にしているので、いざ戦争となれば道徳の内容を戦前の教育勅語のようなものにすり替えてしまうのではないか。

「福島からの避難者の今」について報告がありました。①避難者は補償金をもらってパチンコ漬け、アルコール漬けになっている。これは全くあてはまらない。大部分の人は復興にいそしんでおられる。②はじめは補償金あったが、打ち切られて、生活が厳しくなっている。また、住宅支援も無くなつて生活困窮者が増加している。③避難者のいじめ、福島から避難して東京都千代田区の中学校に転校してきた子どもは、同級生にお菓子やペットボトルの飲み物をおごらせ、その食べかすやゴミをカバンに入れられて持つて帰らされていた。福島からの避難者だと言いふらすと脅されていた。④東京都内の大学の避難者減額制度（授業料半額）を利用して入学する。在学中に減額制度を終了します。と言って打ち切られ退学した。大学に聞くと他の大学も終了しているので、うちは長い方だと言われた。⑤震災関連自殺者は215人になる。⑥浪江町の小中学生は原発事故前には1600人を超えていた。今は11人。⑦東京電力社員にこんなに大きな原発事故が起きているのに、なぜ原発を止めないのかと聞くと、国防のために稼働している。と言ったという。そういえば、国会議員の中には原発でできたプルトニウムで原子爆弾をつくって国を守るのだ。と言った人がいた。

経過報告

- 10/9 愛媛県退職者連合宇和島・南北宇和郡地協第14回定期総会
(四国労金宇和島支店会議室 加幡)
- 10/9 愛媛県退職者連合学習会（南予地区）（宇和島自動車本社ビル 加幡）
- 10/11 第25回五者合同学習会（ラポール日教済 坂本）
- 10/25 愛媛県退職者連合第3回幹事会（愛媛県勤労会館 越智）
- 10/27 第55回愛媛・父母と教職員の教育研究会（愛媛県勤労会館 坂本、大西と、越智、高智）

行事予定

- 11/30 日退教2018年度男女共生委員会（日本教育会館会議室 13時～14時）
- 11/30 日退教男女共生委員会学習講演会「平和主義を支える憲法24条と9条」
清末愛砂さん：室蘭工業大学大学院工業科准教授（日本教育会館会議室 14時～16時）

お悔やみ

北田 久仁輝さん（四国中央支部）謹んでご冥福をお祈りします

